

とうぜんじ みず 東漸寺の水

天童市大字貫津

～令和元年度選定～



里の名水・やまがた百選

天童市貫津、雨呼山の裾野にある「じゃがらむら」から林道を約1km登ると、木々の緑に囲まれた池がある。岩の隙間から湧く水の量は多く、澄んだ水面を揺らし湧く様からは、躍動感が伝わってくる。この湧水は、昔から名水とされ、雨呼山（あめよばりやま）は、この地の稲作に不可欠な水をもたらす山として、信仰されてきた。



〔管理者〕 上貫津町内会〔保全体〕 津山の自然を守る会

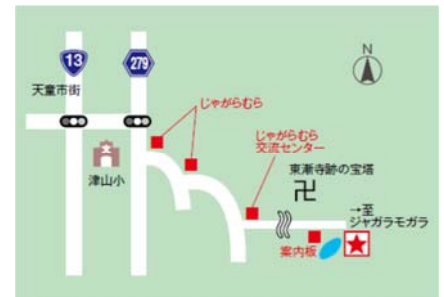
歴史や利活用

近くには、平安期の寺院「東漸寺」の名残の宝塔（天童市指定有形文化財）があり、当時の面影を残す。また、夏でも冷風が出る風穴「ジャガラモガラ」、やまがた百名山の「雨呼山」の散策を楽しむことができる。

アクセス

（北緯 38.345331°、東経 140.420685°）

天童市内の国道13号貫津交差点を東に進み、津山小学校前の信号から南に進む。「じゃがらむら」と書いてある看板から東に道なりに進む。そして再び「じゃがらむら」の看板がある丁字路を左折して進むと「じゃがらむら交流センター」がある。交流センター脇の林道を約1km上った右側の所にある。（看板あり）



近くの見どころ

- <やまがた百名山> ◆ 雨呼山、舞鶴山
- <日本一の滝王国山形> ◆ 藤花の滝（山形市山寺）
- <やまがた景観物語> ◆ 若松寺から見る門前町の面影と現代の街並みのコントラスト

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。